

寺島 雅典(てらしま・まさのり)氏
静岡がんセンター胃外科医師

1983年岩手医科大学医学部卒。87年同医学部大学院終了。94年同大外科学第一講座講師。94-95年米国ハーバード大ダナファーバーがん研究所留学。2002年福島県立医科大助教授。07年同大附属病院教授、臨床腫瘍センター部長。08年県立静岡がんセンター胃外科部長。

胃がんの最新医療

静岡県立静岡がんセンター
胃外科 医師
寺島 雅典 氏

胃がん手術技術の進化
抗がん剤の始まりは実は毒ガス兵器です。1943年12月2日にイタリアのバーリー港でドイツ軍の爆撃により、アメリカの輸送船に積んでいたイペリットという毒ガス兵器が爆発しました。しかし、アメリカではこのように抗がん剤には効果と一緒に毒性という副作用がつきものです。副作用をよく知り積極的に予防管理することが重要です。がんセンターには予防管理のノウハウが蓄積されています。そこで他の医療機関と比較して治療効率の差が出てくると思います。

◆質疑応答◆

タウンミーティング

◆質疑応答◆

タウンミーティング